

# 真直ぐに「ものづくり」に取り組み、 企業価値の向上を図り、 豊かな社会の発展に貢献していきます



代表取締役社長

茅本 隆司

代表取締役会長

玉村 和己

平素より当社グループの活動にご支援いただいております株主・投資家、お客様、取引先、地域の皆様など、当社を取り巻く多くのステークホルダーの皆様の温かいご支援に、深く感謝いたします。

日本経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で底堅く推移すると見込まれています。世界経済は、米国経済の減速、貿易摩擦の影響などにより、不透明感が強く、緩やかに減速することが予想されます。またグローバルでの競争環境も激化していくものと考えます。

このような環境のもと、2019年度も引き続き持続可能な成長に向けて、「真直ぐ」な姿勢の堅持、収益力の回復と向上、収益につながる新たな技術・商品の開発、ものづくり力の強化、安心・安全な会社、働きがいのある働きやすい職場づくりをグループ経営方針として掲げ、鋭意取り組んでおります。

## 社訓

躍進のニッパツ  
根性のニッパツ  
みんなのニッパツ

## 企業理念

グローバルな視野に立ち  
常に新しい考え方と行動で  
企業の成長をめざすと共に  
魅力ある企業集団の実現を通じて  
豊かな社会の発展に貢献する

私たちは「社訓」の精神で、  
「企業理念」に則った  
事業活動を遂行し、  
「ものづくり」で  
社会に貢献します。

ニッパツプロフィール	
トップメッセージ	2
会社概要	4
製品紹介	6
財務ハイライト2018	8
事業活動ハイライト2018	12
グローバル・グループネットワーク	14
組織統治	
ニッパツグループのCSRの考え方	16
コーポレート・ガバナンス	17
コンプライアンス	18
リスクマネジメント	18
株主・投資家	20
人権	
人権についての考え方	21
多様な人材の活躍を目指した取り組み	21
公正な事業慣行	
CSR調達	22
労働慣行	
人材の雇用と育成	23
スマートワークプロジェクト	24
労働安全衛生	24
健康増進	25
福利厚生	26
労使関係	26
消費者課題	
品質保証への取り組み	27
コミュニティへの参画及びコミュニティの発展	
社会貢献活動と地域のイベントなどへの協賛・協力	28
環境	
環境ボランティアプラン	30
環境保全推進体制	31
環境監査と省エネルギー診断	31
生産現場での取り組み	32
2018年度の目標と実績(省エネルギー、CO <sub>2</sub> 、廃棄物)	33
グループ会社の取り組み	34

当社は、今年9月に創立80周年を迎えました。さらにその先の、100年企業を目指すために、「ものづくり」を通して、当社グループの中長期の企業価値の向上を図ってまいります。

当社の強みである自動車部品で培った「ばねの挙動解析」「金属材料のノウハウ」「金属の熱処理と塑性加工技術」に、情報通信部品分野における「精密・微細加工技術」などの新しいコアコンピタンスを加えた次世代技術を駆使し、自動車および情報通信分野へ多くのキーパーツを提供することにより、企業の永続と企業価値を最大化することを目標としています。2018年4月に新設した「電動化事業推進室」は、100年に一度といわれるクルマ社会の変化の中で、当社を持つ固有の技術や強みを生かせる組織として位置づけています。次世代を担う商品開発に果敢にチャレンジしていき、新しい技術と商品を創出し、「技術のニッパツ」といわれ続けるよう努めてまいります。そして売上拡大に向けては、精密ばね生産本部で伊那第二工場が竣工し、産機生産本部でも半導体製造装置用部品を生産する宮田工場を建設しました。また、2017年度にスタートし、2020年度を最終年度とする中期経営計画は、今年3年目に入ります。生販一体となり、さらなる収益力の向上を図ってまいります。

一方、非財務的な側面として、昨今、環境に配慮し、社会課題を解決し、ガバナンス、すなわち企業統治の向上を目指したESG経営が必要とされています。当社の企業理念には「魅力ある企業集団の実現を通じて、豊かな社会の発展に貢献する」という内容で示されています。そのためには、すべてのステークホルダーの皆様から信頼を得ていかなければなりません。当社グループの中長期の企業価値の向上を図るとともに、コンプライアンスの徹底した順守、企業統治の強化と積極的な情報開示の推進、地球環境問題への取り組み強化、人権の尊重や人材ダイバーシティの推進、地域社会との共生などの社会問題の解決にも、積極的に取り組んでまいります。

当社は「安全で安心な会社」「働きがいがあり、働きやすい会社」を第一に2018年度より、働き方改革「Smart Work Project」をスタートしました。従業員の健康と心身の充実を第一に、業務の効率化を進め、多様な人材が活躍できる環境を整えることが、一人ひとりの成長と会社の発展を支えることにつながると当社は考えています。さらにその先の、100年企業を目指すために、「真直ぐ」「真摯」に「ものづくり」に取り組んでまいります。そして持続可能な社会の発展に貢献できるよう果敢に取り組むとともに企業価値の向上を図ってまいります。

この報告書を通じて、当社グループが果たすべき社会的責任について、私たちの考えと活動の一端をご理解いただければと考えています。今後の活動に向け、皆様におかれましては、変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

「ニッパツレポート2019」より、国際規格ISO26000を羅針盤とし、7つの中核主題（組織統治、人権、公正な事業慣行、労働慣行、消費者課題、コミュニティへの参画及びコミュニティの発展、環境）に則した構成にしています。

※「環境教育」「事業活動とライフサイクルフロー」「ISO14001への対応」「環境会計」「環境負荷物質の管理と削減」については、【環境データ集】としてホームページに掲載しています。  
<https://www.nhkspg.co.jp/csr/env/index.html>